

平成 27 年度事業報告書

自平成 27 年 7 月 1 日 至平成 28 年 6 月 30 日

一般財団法人日本文化興隆財団概要

設立年月日

昭和 45 年 2 月 19 日

平成 23 年 7 月 1 日財団法人国民精神研修財団を一般財団法人日本文化興隆財団に名称変更

定款に定める目的

日本文化の興隆を通じて、我が国の伝統的な精神や徳性を涵養する人づくり運動を行い、もって社会教育の振興に寄与し、広く国家社会の繁栄に貢献することを目的とする。

定款に定める事業内容

- (1) 我が国の伝統文化を振興するための講演会の開催や出版に関する事。
- (2) 青少年をはじめ、国民の健全な精神を育成するための体験学習会や講座の開催に関する事。
- (3) 伝統文化の振興を通じて、鎮守の森を中心とする地域共同体の活性化を図るための調査研究や事業提案に関する事。
- (4) 施設の維持管理及び貸与に関する事。
- (5) その他目的を達成するために必要な事業。

前項の事業は、日本全国において行うものとする。

国民の健全育成事業（公益目的事業 1）

①硫黄島訪島事業

大東亜戦争においては、多くの日本人が祖国の存続と家族の安寧を願い戦地に赴かれ、そして彼の地で散華された。硫黄島は日本領土内で初めて国土戦が開戦された島であり、島内地には今でも約 13,000 柱の遺骨が残されたままの状態である。

本事業は、硫黄島を訪問し、この国の歴史と向き合い、英霊に対して赤誠の心を捧げ、戦跡の巡拝をおこなう中で、自国を誇る歴史観や国家観を備えた人材を育成することを目的に開催した。

《会 場》硫黄島（東京都小笠原村）ほか

《共 催》日本文化興隆財団・日本青年会議所関東地区協議会

《日 程》平成 27 年 8 月 25 日（火）結団式・勉強会（講師：秋草鶴次・佐波優子）
平成 27 年 8 月 26 日（水）訪島

《対 象》硫黄島戦没者ご遺族及び関係者・青少年（30 才以下）

《参加者》55 名※当財団募集枠 25 名

《参加費》50,000 円※神青協より一人当たり 5,000 円の事業助成があり、実質 45,000 円

※平成 28 年度は 8 月 11 日（木）～12 日（金）に実施



②日本神話一人語り公演

日本神話は、文字がなかった昔から日本人の持つ寛容さと柔軟さを今に伝えている。本事業は、日本人の和の心や文化の原点といえる神話に触れ、日本人が継承してきた世界観を声優による「一人語り」という形で約 40 分に亘り、雅楽などを取り入れながら、一般に向けた神話啓発事業として開催した。

1 「コクーンシティで神社を学ぼう」

《日 程》平成 28 年 3 月 21 日
《場 所》コクーンシティ（埼玉県大宮区の大型商業施設）
《共 催》埼玉県神社庁・武蔵一宮氷川神社
《出 演》小山菜美（声優）
《対 象》一般
《参加者》約 100 名



小山菜美（声優）



コクーンシティで神社を学ぼう



神主さんと神社を学ぼう！



第 37 回埼玉県神社関係者大会

2 「神主さんと神社を学ぼう！」

《日 程》平成 28 年 3 月 26 日
《場 所》武蔵一宮氷川神社
《共 催》埼玉県神社庁・武蔵一宮氷川神社
《出 演》小山菜美（声優）
《対 象》一般
《参加者》約 200 名（開催期間中入場者数：3 万人）

3 「第 37 回埼玉県神社関係者大会」

《日 程》平成 28 年 6 月 28 日
《場 所》市民会館おおみや（埼玉県さいたま市大宮区）
《主 催》埼玉県神社庁
《出 演》小山菜美（声優）
《対 象》神社関係者（埼玉県）
《参加者》約 700 名

日本の伝統精神と文化を伝える事業（継続事業 1）

①田んぼ学校

日本の伝統精神、文化と切り離すことが出来ない「米作り」を体験して学ぶ「田んぼ学校」を継続開催し、27 年度で第 10 回を迎えた。同学校では稲作体験はもとより、米の歴史や信仰、植物学的な面からもアプローチする米の総合学習をおこなっている。

27 年度は平成 27 年 10 月 4 日に稲刈り、平成 28 年 6 月 19 日に田植えを行った。

《会 場》埼玉県熊谷市・古宮神社及び近接圃場

《主 催》日本文化興隆財団

《協 力》古宮神社

《日 程》第 9 回 田んぼ学校（稲刈り）平成 27 年 10 月 4 日（日）

第 10 回 田んぼ学校（田植え）平成 28 年 6 月 19 日（日）

※稲刈りは平成 28 年 10 月 2 日（日）を予定。※平成 28 年度事業

《参加費》大人 9,800 円 小人 6,800 円（田植え・稲刈り含む）

《対 象》中学生以下の子供とその保護者

《参加者》各回約 100 名

《内 容》【田植え】

豊作祈願祭・講話・おむすび作り体験・ボン菓子体験・

白丁、早乙女体験・田植え体験・田植機デモンストレーション

【稲刈り】

稲刈り体験・コンバインデモンストレーション・豊作感謝祭・

脱穀扱摺り体験・餅つき体験



②古事記に親しむ

『古事記』原文の素読を中心に構成したセミナーを開催。

上巻素読コースと中・下巻素読コースの 2 講座を毎月開催している。

《主 催》日本文化興隆財団

《講 師》佐久間靖之氏（古事記に親しむ会主宰）

《日 程》上巻素読コース 全 12 回／平成 27 年 10 月～平成 28 年 9 月
中下巻素読コース全 25 回／平成 27 年 10 月～平成 29 年 10 月
各月 1 回開催

《会 場》日本文化興隆財団会議室

《対 象》一般社会人

《会 費》各回 500 円

《参加者》各約 20 名

国旗小旗の無償頒布を通した国旗啓発事業（継続事業 2）

①国旗小旗無償頒布

当財団の公益事業の柱として、毎年全国の敬神婦人会のボランティアによる協力を得て、約 10 万本の奉製を戴き、国旗啓発事業として無償頒布を行っている。

平成 27 年度は 67 団体より 107,700 本を奉製戴き、64 団体に対 110,605 本を無償提供した。

他、有償頒布では 40,700 本を利用いただいている。※前年度繰り越し在庫含む

※申請団体及び助成本数一覧は次頁参照

国旗小旗頒布事業 平成27年度助成団体一覧

NO	申請者	頒布行事名	申請本数	頒布本数
1	和歌山県神社庁	紀の国わかやま大会	20,000	11,500
2	日本会議大阪	皇太子殿下大阪行啓奉迎活動	2,000	1,500
3	日本会議愛知県本部	天皇皇后両陛下奉迎	1,500	1,500
4	日本会議宮崎	第18回全国農業担い手サミットinみやざき	6,000	6,000
5	熊本県行幸奉迎委員会	海フェスタくまもと	3,000	2,575
6	日本会議山口	皇太子殿下行啓奉迎並びに皇族方の奉迎	1,000	1,000
7	日本会議富山	「第35回全国豊かな海づくり大会」天皇皇后両陛下行啓奉迎	3,000	3,000
8	日本会議群馬県本部	天皇皇后両陛下草津行啓	2,000	2,000
9	神道政治連盟長野県本部	天皇皇后両陛下下行奉迎	1,000	1,000
10	日本会議青森県本部弘前支部	自衛隊記念日行事(市中パレード)	200	200
11	自衛隊を応援する市民の会	出雲駐屯地開庁62周年記念日行事市中パレード	1,000	1,000
12	頑張れ日本！秋田応援団	「祝祭日には日の丸をあげよう！」運動	1,500	250
13	山形県神社庁	山形県神社関係者大会	1,200	1,200
14	日本会議福島県本部	皇太子同妃殿下御奉送迎	2,500	2,500
15	大分県神社庁	太陽の家創立50周年記念式典	2,000	2,000
16	日本会議岐阜県本部	育樹祭皇太子殿下奉迎活動	7,000	7,000
17	尊皇隊	日の丸行進(毎月)、11月23日(新嘗祭)、12月23日(天皇節)	2,000	350
18	岩国市建国記念の日奉賛会	建国記念の日祝賀式典、祝賀パレード	500	500
19	日本会議鹿児島	第30回国民文化祭かごしま2015 皇太子殿下下行啓奉迎	3,000	3,000
20	日本の建国を祝う会	建国記念の日奉祝記念行事	500	500
21	北九州日本文化振興会	建国記念の日奉祝北九州市民大会	800	800
22	日本会議三重伊勢支部	第50回建国記念の日伊勢奉祝の集い	1,500	995
23	尊皇隊	天皇節お祝い	2,000	3,450
24	柳井地区建国記念日を祝う会	建国記念日の祝賀式典	100	100
25	恵庭息吹の会	北海道恵庭市・千歳市成人式	1,400	1,027
26	今治市郷友会連合会	日本会議今治支部、今治郷友会及び今治隊友会主催建国記念	200	200
27	建国記念の日奉祝静岡市式典奉祝市民パレード	建国記念の日奉祝静岡市式典・奉祝市民パレード	2,000	2,000
28	日本のため行動する会	成人式国旗配布事業	6,500	4,398
29	頑張れ日本！秋田応援団	「祝祭日には日の丸をあげよう！」運動	1,250	1,250
30	国旗を掲揚する匠達市民の会	匠達市成人式	500	500
31	郡山市建国記念の日奉祝会	第51回建国記念の日奉祝郡山式典	200	200
32	建国を祝う帯広市民の会	建国を祝う帯広市民のつどい	1,100	1,100
33	浜松市建国記念の日奉祝運営委員会	浜松市建国記念の日奉祝式典	1,000	1,000
34	日本会議愛媛県宇和島支部	建国記念の日奉祝宇和島地区大会奉祝パレード	300	300
35	静岡県東部建国記念の日奉祝会	建国記念の日奉祝パレード	600	600
36	日本会議北海道本部	建国記念の日奉祝道民の集い	650	650
37	小樽市建国記念日奉祝会	第50回建国記念の日奉祝のつどい	500	500
38	日本同盟	フィリピンにて天皇陛下御奉迎	3,000	2,200
39	牧之原市国旗掲揚推進実行委員会	第10回牧之原市建国記念の日奉祝式典	350	350
40	秋田県神社庁	建国記念の日奉祝秋田県大会	400	400
41	岩手県建国記念日奉祝会	第50回建国記念の日奉祝県民大会	800	633
42	日の丸行進の会	紀元節日の丸行進	500	500
43	日の丸行進の会	日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
44	日本会議福岡	日本の建国をお祝いする集い	1,000	1,000
45	日本会議福岡県南支部	日本の建国をお祝いする市民の集い	1,000	500
46	日本のため行動する会	建国記念の日には日章旗を配布しよう	2,102	2,102
47	日本会議福島県本部	天皇皇后両陛下御奉送迎	1,500	1,500
48	神道政治連盟福島県本部田村支部	天皇皇后両陛下御奉送迎	1,000	1,000
49	日の丸行進の会	第56回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
50	両陛下御来寧奉迎委員会	権原神宮神武天皇二千六百年大祭行幸啓	5,000	5,000
51	宮城県神社庁	天皇皇后両陛下宮城県・福島県行幸啓	2,000	1,925
52	神道政治連盟長野県本部	皇太子御一家御奉送迎	1,000	600
53	日本会議京都	天皇皇后両陛下下行奉迎(奈良県)	4,000	4,000
54	日の丸行進の会	第57回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
55	静岡県神社庁	第18回日本スペインシンポジウムin静岡ご視察	5,000	3,000
56	神道政治連盟長野県本部	全国植樹祭につき天皇皇后両陛下御奉送迎	5,000	4,000
57	日の丸行進の会	第58回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
58	日本同盟	天皇皇后両陛下熊本大震災御見舞い奉迎	1,000	1,000
59	岩手県神社庁	皇太子同妃殿下御奉送迎	5,000	5,000
60	公益財団法人日本レスリング協会	リオデジャネイロオリンピック壮行会	10,000	4,800
61	日の丸行進の会	第59回日本唱歌を歌う日の丸行進	150	150
62	大分県神社庁	第41回全日本愛瓢会総会・展示会	1,500	1,000
63	秋田県神社庁	湧水保全フォーラム全国大会inみさと	1,000	200
64	山形県神社庁	秋篠宮妃殿下山形県赤十字大会御奉迎	1,500	1,500
			135,902	110,605

建国メモリアル ザ・マーチングコンテスト後援事業（継続事業3）

建国記念の日に開催される『建国記念の日』奉祝記念行事に、主催団体である日本の建国を祝う会からの要請により、国旗小旗の提供、職員派遣等の助成を行うとともに、「建国メモリアル ザ・マーチングコンテスト」にも後援団体として参画し、助成金の交付及び審査員の派遣もおこなった。

《開催日》平成 28 年 2 月 11 日

《主 催》建国記念の日表参道パレードコンテスト実行委員会

《後 援》日本文化興隆財団

《協 力》東京都大学吹奏楽部連盟・商店街振興組合原宿表参道擲会

NPO法人日本鼓笛バンド・フォームバトン連盟



平成 27 年度 その他事業（収益事業等）

季刊誌『皇室 Our Imperial Family』の頒布普及事業（その他事業1）

季刊誌『皇室 Our Imperial Family』を年4回発行し、平成27年度は通巻67号から70号を刊行した。購読者減少への対策として、日本宝くじ協会の助成金を活用し、3,500箇所全国の公共図書館への寄贈を66号から開始した。また、「神社検定」の公式テキストとして継続指定し、他団体とも連携し新たな層へ皇室に対する理解促進、皇室祭祀の意義啓蒙の教化も兼ねた増頒布対策を継続している。



物品頒布事業（その他の事業2）

平成27年4月より、神道青年全国協議会の事業品の移管を受けて以降、取扱品目及び、クレジットカード、コンビニエンスストアでの決済など支払方法の充実も重なり、従来の頒布品と併せて相乗効果で出荷数も前年比増となった。



※主要な頒布品と頒布数は次頁参照

主要な頒布品と頒布数			
頒布品名	頒布数	頒布品名	頒布数
御真影額	67	木曾檜板葺き一社	0
教育勸語額	29	通し屋根三社 丸柱	0
敬神生活の綱領額	9	低床通し三社月読(金具扉)	0
教育勸語(浄書)	15	低床通し三社月読(唐戸)	0
敬神生活の綱領(浄書)	15	屋根違い三社 中	4
特製額縁(大)	70	屋根違い三社 小	1
特製額縁(小)	26	超低床屋根違い三社 聖	0
国旗セット	2,325	流れ屋根三社 穂高	1
特選国旗セット	8	【神社検定公式テキスト等】	
特注国旗	87	『神社のいろは』	150
卓上国旗セット(1本立)	1	『神話のおへそ』	38
卓上国旗セット(2本立)	4	『神社のいろはは続』	60
マグネット付国旗セット	11	『遷宮のつぼ』	13
皇室カレンダー(壁掛)	5,117	『日本の祭り』	14
皇室カレンダー(卓上)	674	『神社のいろは要語集宗教編』	17
化粧箱	773	『神社のいろは要語集祭記編』	51
昭和天皇御製カレンダー	99	『万葉集と神様』	68
皇室紹介ビデオ・DVD	27	『神話のおへそ「古語拾遺」編』	180
絵本『いただきます』	2,600	第1回神社検定『問題と解説』	25
絵本『とこわか森』	866	第2回神社検定『問題と解説』	36
絵本『もつと輝いて』	658	第3回神社検定『問題と解説』	33
絵本『しあわせになる12のヒント』	944	第4回神社検定『問題と解説』	47
皇位継承の危機いまだ去らず	1	27年版専級受検ガイドDVD	2
御所のお庭	1	受検対策講座DVD 弐級	52
祝詞練習帳	55	受検対策講座DVD 参級	39
日本を元気にする古事記のころ	51	検定バッヂ 壹級	25
あなたを幸せにする大祓詞CD付	67	検定バッヂ 弐級	39
あなたを幸せにする大祓詞CDのみ	5	検定バッヂ 参級	116
ことばで聞く古事記(上)	13	【旧神道青年全国協議会取扱品】	
ことばで聞く古事記(中)	12	日の丸バッヂ	552
ことばで聞く古事記(下)	13	日の丸ステッカー(10枚入)	180
日本神話イザナミ語り	42	国旗国歌グラス(大)	67
古事記に親しむ	77	国旗国歌グラス(小)	24
神道百言	29	国旗国歌クリアファイル(青空)	16
続神道百言	100	国旗国歌クリアファイル(さくら)	67
お伊勢さまを讃えまつる	6	ぬりえ「あまてらすさま」(10冊組)	754
お伊勢さま百話	8	社のシールブック(10冊組)	1,841
祭り囃子カセットテープ	5	神々と祭り	16
神棚用真榊(小)8本束1対	234	雅楽CD『鳳笙』	20
神棚用真榊(大)12本束1対	9	雅楽CD『篳篥』	23
神社用真榊(大)5本セット	22	雅楽CD『横笛』	25
神社用真榊(玉串用)30本セット	89	神社一筆箋「祈り」	102
神社用真榊(玉串用)追加10本セット	13	神社一筆箋「遷宮」	11
しあわせの社	44	神職必携(5冊組)	70
しあわせの雲	39	社務実用印肉台(大)	28
モダン神棚 かがり	1	社務実用印肉台(小)	71
モダン神棚 ひのわ	0	印肉台補充用(朱)	219
神棚セット かがり+かえで+神具	3	印肉台補充用(黒)	119
神棚セット かがり+くるみ+神具	0	出張祭典用靴	39
神棚セット かがり+かえで+モダン神具膳	1	単品:浅沓入れ	14
神棚セット かがり+くるみ+モダン神具膳	0	単品:冠・立烏帽子入れ	13
箱宮 かりん	1	衣冠の著装DVD	96
箱宮 かがら	3	足袋下	96
洋風棚板 かえで	2	御神酒拝戴用瓶子	77
洋風棚板 くるみ	0	神明奉仕靴	34
ふだもり	1	禊セット「鳥船」	48
モダン神具膳	0	禊セット「雄健」	732
神具セット(小)	2	祭典用傘(ジャンプ式)(白)	41
神具セット(中)	2	祭典用傘(ジャンプ式)(茶)	63
神具セット(大)	3	祭典用傘(手開き式)(白)	108
木曾檜神具セット	0	祭典用傘(手開き式)(茶)	101

テナント及び貸会議室の施設運営（その他事業3）

①テナント事業

次の団体がテナントとして入居している。

- 101 号室 株式会社神社新報社 (Books 鎮守の社)
- 203 号室 有限会社 TRUTH 設計事務所
- 204 号室 一般社団法人日本国際文化協会
- 205 号室 公益社団法人全日本仏教婦人連盟
- 206 号室 全国神社厚生年金基金

②貸会議室事業

近隣企業の利用件数が順調に向上している。インターネットからの予約件数も著しく伸び、年末年始やお盆シーズン以外は、ほぼ予約が入る状況となっている。

《利用件数》 270 件 (前年 147 件)
 《利用時間》 2,659 時間 (前年 1,647 時間)



第 1+ 第 2+ 第 3 会議室 第 1 会議室 第 2 会議室 第 3 会議室

みんなの鎮守の森植樹祭・企業協力による森林保全活動（その他事業4）

①みんなの鎮守の森植樹祭

東日本大震災で流失した鎮守の森再生に向けて、東北復興支援の一環として、日本財団、神社本庁の協力のもと、被災地において、心のふるさと、地域のコミュニティの復活を目指す事業として、横浜国立大学名誉教授宮脇昭氏の指導により、同氏が推奨される「潜在自然植生の森づくり」に従い、平成 24 年から平成 27 年まで全 11 回に亘り「みんなの鎮守の森植樹祭」を開催し、約 4,700 名のボランティアが参加し、約 30,000 本の苗木を植樹してきた。平成 27 年度からは、全 11 箇所の鎮守の森の経過観察及び森を育てる活動を行い一日も早い鎮守の森の再生を目指した活動を展開した。

【平成 27 年度事業実施神社】

◇新山神社（宮城県石巻市雄勝町上雄勝 3-35）

実施日：平成 27 年 7 月 28 日

実施内容：雑草除去作業

◇五十鈴神社（宮城県石巻市雄勝町分浜字分浜 238）

実施日：平成 27 年 7 月 28 日

実施内容：雑草除去
 鹿除けフェンス補修及び補植 (300 本)



鹿除けフェンス補修及び補植 (五十鈴神社)

全 11 会場の生育状況

平成 24 年

①	神社名	八重垣神社	宮司名	藤波祥子	鎮座地	宮城県亶理郡山元町高瀬笠野 128
	開催日	6 年 24 日（日）	参加者数	530 名	植樹本数	3238 本



②	神社名	吉田浜神明社	宮司名	相原たか子	鎮座地	宮城県亶理郡亶理町吉田字須賀畑 108
	開催日	8 月 14 日（火）	参加者数	250 名	植樹本数	1118 本



平成 25 年

③	神社名	青巢稲荷神社	宮司名	萩野利邦	鎮座地	宮城県亶理郡山元町山寺字浜 96
	開催日	4 月 29 日（月）	参加者数	350 名	植樹本数	2448 本



④	神社名	川口神社	宮司名	渡邊光彦	鎮座地	宮城県亶理郡亶理町荒浜字明神西 190-1
	開催日	5 月 3 日（金）	参加者数	250 名	植樹本数	1811 本



⑤	神社名	鳥海廬神社	宮司名	相原たか子	鎮座地	宮城県亶理郡亶理町長瀬字大橋 199
	開催日	7 月 7 日（日）	参加者数	550 名	植樹本数	2123 本



平成 26 年

⑥	神社名	伊去波夜和気命神社	宮司名	大國龍笙	鎮座地	宮城県石巻市大宮町 5-45
	開催日	4 月 6 日（日）	参加者数	350 名	植樹本数	3650 本



全 11 会場の生育状況

平成 26 年

⑦	神社名	見渡神社	宮司名	高木美郎	鎮座地	福島県いわき市久之浜町久之浜字中町 16
	開催日	4 月 27 日（日）	参加者数	280 名	植樹本数	790 本



⑧	神社名	新山神社	宮司名	小田道雄	鎮座地	宮城県石巻市雄勝町上雄勝 3-35
	開催日	5 月 3 日（土）	参加者数	200 名	植樹本数	2800 本



⑨	神社名	五十鈴神社	宮司名	千葉秀司	鎮座地	宮城県石巻市雄勝町分浜字分浜 238
	開催日	7 月 6 日（日）	参加者数	400 名	植樹本数	3330 本



平成 27 年

⑩	神社名	山田神社	宮司名	森 幸彦	鎮座地	福島県南相馬市鹿島区北海老字磯ノ上
	開催日	5 月 3 日（日）	参加者数	500 名	植樹本数	2970 本



⑪	神社名	八幡神社	宮司名	鍵 三夫	鎮座地	宮城県多賀城市宮内 1-2-50
	開催日	6 月 14 日（日）	参加者数	1000 名	植樹本数	6024 本



② 鎮守の森を守る自動販売機の展開

鎮守の森を守る運動の展開に資するべく、(株)ジャパンビバレッジと(株)伊藤園が参画している「鎮守の森を守る専用自動販売機」を神社庁及び神社の協力をいただき、現在計全国 81 台が設置されており、一本あたり売り上げ金から 5 円が同事業に寄付され、全額を植樹祭を開催した全 11 会場の経過観察及び森を育てる活動に利用している。



鎮守の森自動販売機 協力社一覧			
No	神社名	住所	メーカー
1	当別神社	北海道石狩郡当別町元町51-12	伊藤園
2	棚引八幡宮	青森県八戸市八幡字八幡丁3番	伊藤園
3	弘前八幡宮	青森県弘前市八幡町1-1-1	伊藤園
4	天照御祖神社	岩手県大船渡市盛町字町1-4	伊藤園
5	大槌稲荷神社	岩手県上閉伊郡大槌町28の140	伊藤園
6	御嶽山御嶽神明社	岩手県一関市花泉町老松字水沢屋敷161-2	伊藤園
7	陸中一宮 駒形神社①	岩手県奥州市水沢区中上野町1-83	伊藤園
8	陸中一宮 駒形神社②	岩手県奥州市水沢区中上野町1-83	伊藤園
9	竹駒神社	宮城県岩沼市稲荷町1-1	伊藤園
10	大葉磯前神社	茨城県東茨城郡大洗町磯辺町6890	ジャレババレッジ
11	常磐神社	茨城県水戸市常磐町1-3-1	ジャレババレッジ
12	一言主神社	茨城県常総市大塚町875	ジャレババレッジ
13	群馬縣護国神社	群馬県高崎市東附町2000	伊藤園
14	玉村八幡宮	群馬県佐波郡玉村町下新田1	伊藤園
15	玉村八幡宮	群馬県佐波郡玉村町下新田1	伊藤園
16	大宮水川神社	埼玉県さいたま市大宮区高島1-407	伊藤園
17	大宮水川神社	埼玉県さいたま市大宮区高島1-407	伊藤園
18	川口神社	埼玉県川口市金山町6-15	伊藤園
19	越谷香取神社	埼玉県越谷市大沢3-13-38	伊藤園
20	越谷久伊豆神社	埼玉県越谷市越ヶ谷1686-1	ジャレババレッジ
21	白岡八幡神社	埼玉県南埼玉郡白岡町白岡889	伊藤園
22	第六天神社	埼玉県さいたま市岩槻区大戸1752	伊藤園
23	秩父神社	埼玉県秩父市馬場町1-3	ジャレババレッジ
24	鎮守水川神社	埼玉県川口市青木5-18-48	伊藤園
25	鳩ヶ谷水川神社	埼玉県川口市鳩ヶ谷本町1-6-2	伊藤園
26	聖神社	埼玉県秩父市嵐谷2191	伊藤園
27	三峯神社 秩父市役所	埼玉県秩父市三峰298-1	伊藤園
28	三峯神社 秩父市役所	埼玉県秩父市三峰298-1	伊藤園
29	三峯神社 秩父市役所	埼玉県秩父市三峰298-1	伊藤園
30	熊川神社	東京都福生市熊川659	伊藤園
31	松陰神社	東京都世田谷区若林4-35-1	伊藤園
32	神社本庁①	東京都渋谷区代々木1-1-2	ジャレババレッジ
33	神社本庁②	東京都渋谷区代々木1-1-2	伊藤園
34	千住本水川神社	東京都足立区千住3-22	ジャレババレッジ
35	富賀岡八幡宮	東京都江東区南砂7-14-18	ジャレババレッジ
36	日本文化興隆財団②	東京都渋谷区千駄ヶ谷4-5-10	伊藤園
37	探みや建物管理 小平熊野宮	東京都小平市神町361	伊藤園
38	出雲大社相模分祠	神奈川県秦野市平沢1221	伊藤園
39	稲毛神社	神奈川県川崎市川崎区宮本町7-7	ジャレババレッジ
40	大津諏訪神社	神奈川県横浜須賀町大津町4-22-22	ジャレババレッジ
41	鶴岡八幡宮①	神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-31	ジャレババレッジ
42	鶴岡八幡宮②	神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-31	ジャレババレッジ
43	雄山神社	富山県中新川郡立山町戸部寺1番地	伊藤園
44	佐佐木神社	福井県福井市大手3丁目12番3	伊藤園
45	總社和田八幡宮	福井県福井市和田3丁目1113	伊藤園
47	秋葉神社 森林の森公園	静岡県浜松市天竜区寿野町領家秋葉山	伊藤園
48	小園神社	静岡県静岡市清水区一宮3956-1	ジャレババレッジ
49	静岡遠間神社①	静岡県静岡市東区宮ヶ崎町102-1	ジャレババレッジ
50	静岡遠間神社②	静岡県静岡市東区宮ヶ崎町102-1	ジャレババレッジ
51	三嶋大社	静岡県三島市大宮町2-1-5	ジャレババレッジ
52	矢奈比売神社(見付天神)	静岡県磐田市見付1114-2	ジャレババレッジ
53	吉知野神社	愛知県江南市吉知野宮裏201	伊藤園
54	三光稲荷神社	愛知県犬山市大字大山宇北古券65-18	伊藤園
55	津島神社	愛知県津島市新明町1番地	伊藤園
56	白山神社	愛知県名古屋市中区小幡中1-13-8	伊藤園
57	若宮八幡宮	愛知県名古屋市中区栄3丁目35-30	伊藤園
58	神宮遺構(伊勢神宮崇敬会)	三重県伊勢市宇治中之町152	ジャレババレッジ
59	多賀大社	滋賀県犬上郡多賀町多賀604	ジャレババレッジ
60	阿倍野神社	大阪府大阪市阿倍野区北島3-7-20	伊藤園
61	石切鶴翁神社①	大阪府東大阪市東石切町1-1-1	ジャレババレッジ
62	石切鶴翁神社②	大阪府東大阪市東石切町1-1-1	ジャレババレッジ
63	石切鶴翁神社③	大阪府東大阪市東石切町1-1-1	伊藤園
64	大阪天満宮	大阪府大阪市北区天神橋2-1-8	伊藤園
65	大和神社	大阪府東淀川区大和町23-1	伊藤園
66	岸城神社	大阪府岸和田市岸城町11-30	伊藤園
67	菅田八幡宮	大阪府羽曳野市菅田3-2-8	伊藤園
68	四條蔵神社	大阪府四條畷市南野2丁目18番1号	伊藤園
69	豊中稲荷神社	大阪府豊中市本町7-3-7	伊藤園
70	服部天神宮①	大阪府豊中市服部元町1-2-17	ジャレババレッジ
71	服部天神宮②	大阪府豊中市服部元町1-2-17	伊藤園
72	福島天満宮	大阪府大阪市福島区福島2丁目8番1号	伊藤園
73	粟嶋神社	鳥取県米子市豊島町1404	伊藤園
74	須佐神社	鳥取県出雲市佐田町須佐730	伊藤園
75	備前一宮 吉備津彦神社	岡山県岡山市北区一宮1043	伊藤園
76	備中園社	岡山県総社市総社二丁目18番1号	伊藤園
77	岡山県神社庁	岡山県岡山市中区奥区3-22	伊藤園
78	沼名前神社	広島県福山市朝野後地1225	伊藤園
79	備後一宮 吉備津彦神社	広島県福山市新市町内400	伊藤園
80	石籠神社	愛媛県西条市西田甲797	伊藤園
81	普天満宮	沖縄県宜野湾市普天間1-27-10	ジャレババレッジ

検定事業（神社検定）（その他事業5）

①第5回神社検定（神道文化検定）開催

日本文化の興隆を図る事業として、神社本庁の監修、一般財団法人神道文化会、株式会社扶桑社の協力で、昨年の第4回に引き続き平成28年6月26日に第5回を開催し、前回を上回る全国で3,634名の申し込みを得た。弐級は幅広い神道への理解を求め、全て公式テキストからの出題とし、弐級は、昨年と引き続き、万葉集をテーマに「神社の歴史と万葉集」として実施し、参級は、古語拾遺を基本とした「神社の基礎と神話」を新たなテーマに設定した。

同検定は日本人が元来有する伝統的精神を掘り起こし、日本文化の素晴らしさを再認識させる教化事業として、今後も継続開催する予定である。

《主 催》日本文化興隆財団

《監 修》神社本庁

《協 力》神道文化会、扶桑社、日本メディアミックス

《日 程》平成28年6月26日（日）

《会 場》全国48会場

《申 込 者》3,634名（昨年比+256名）

弐 級：344名（+13名）

弐 級：1,016名（+16名）

参 級：2,274名（+227名）



第5回ポスター



東京・国学院会場



神奈川・鶴岡八幡宮会場



②受検対策講座

公式テキストの学び方を通して、神道、神社の基礎知識を深めてもらうことを目的に各級毎にセミナーを開催し、199名が受講した。また、同講座は、ホームページにて無料で動画配信し、全ての受検者に提供した。

《主 催》日本文化興隆財団

《会 場》日本文化興隆財団研修室

《開 催 日》【弐級】※講義内容は全共通

平成28年4月24日（日）57名・平成28年5月30日（月）50名

【参級】※講義内容は全共通

平成28年4月24日（日）46名・平成28年6月06日（月）46名

《講 師》藤本頼生氏（国学院大学神道文化学部准教授）

《受 講 費》各3,600円

③特別セミナー

見て触れて知る「神社のいろは」特別セミナー

テキストだけでは知ることが出来ない神社の施設・備品・祭器具・祭服などの基本的な知識を実際に見て、触れて学ぶ神社有職故実の入門講座を国学院大学の祭式教室で開催した。

《主 催》日本文化興隆財団

《会 場》国学院大学祭式教室

《開 催 日》平成27年12月13日（日）14:00～16:45

《講 師》茂木貞純国学院大学教授

《受 講 費》合格者5,400円・一般6,480円

《参 加 者》66名



④おためし神社検定

神社検定の広報活動として、さいたま市大宮区の氷川神社と埼玉県神社庁共催事業「神主さんと神社を学ぼう」の会場内で、「おためし神社検定」を実施した。基礎問題全十問のミニ検定を無料で体験してもらい、同検定の広報活動を行った。

《主 催》武蔵国一宮氷川神社 埼玉県神社庁

《会 場》武蔵国一宮氷川神社社務所内

《開 催 日》平成 28 年 3 月 26 日（土）

《参 加 費》無料 ※合格者には『おためし神社のいろは』（基礎用語集）を進呈

《参 加 者》約 750 名



文化講座事業（その他事業 6）

①日本を元気にする古事記のころ

古事記解釈の中でも解釈だけでなく、編纂された紙背にある「ころ」を考える講座として開催している。

《主 催》日本文化興隆財団

《講 師》小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）

《日 程》平成 27 年 4 月～平成 28 年 4 月

平成 28 年 6 月～平成 29 年 10 月 各月 1 回開催

《会 場》日本文化興隆財団会議室

《対 象》一般（社会人対象）

《会 費》各回 1,000 円

《参加者》各回約 80 人

②大祓詞のころ（全 8 回）

一般を対象に大祓詞の解釈を中心に、日本人が生み出した「祓」の精神を学ぶ講座を開催した。

《主 催》日本文化興隆財団

《講 師》小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）

《日 程》平成 27 年 4 月～平成 27 年 12 月（全 9 回）

平成 28 年 5 月～平成 28 年 12 月（全 8 回） 各月 1 回開催

《会 場》日本文化興隆財団会議室

《対 象》一般（社会人対象）

《会 費》各回 1,000 円

《参加者》各回約 80 名

③新嘗のころ ー勤労感謝の日から新嘗祭の復興ー

稲作は、昔から私たちが生きる上で最も大切な生業として重視され、それによって得られるお米は、神聖な食物であると同時に、生きてゆく糧として、いわば「生命の根源」として、今日まで大切に受け継がれてきている。そして毎年の稔りの感謝を神様にこころで表し、祭りや儀礼などの精神文化も発展させた。同講座は、3 回に亘る講座と収穫体験を通して、日本文化の根底にある「稲作」と新嘗祭を学ぶ体験型講座として開催した。

《主 催》日本文化興隆財団

《講 師》第 1 回：小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）

第 2 回：小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）

第 3 回：茂木 貞純氏（國學院大学教授）

寺田 優氏（寺田本家取締役）

小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）

《日 程》第 1 回：宮中の新嘗祭 平成 27 年 9 月 8 日（火）

第 2 回：神宮の神嘗祭 平成 27 年 9 月 18 日（金）

第 3 回：新嘗のころ 平成 27 年 10 月 3 日（土）

《会 場》日本文化興隆財団会議室・古宮神社（埼玉県熊谷市）

《対 象》一般（社会人対象）

《会 費》1 回・2 回各 2,500 円（講座） 3 回 13,000 円（稲刈り）

《参加者》1 回・2 回各約 70 名 3 回 42 名



第 3 回：新嘗のころ（熊谷市・古宮神社）

④茶道教室

茶道の基礎から日常生活の作法まで一般を対象に、武家茶道の流派である「鎮信流」の講師による茶道教室を開講している。

《主 催》日本文化興隆財団

《講 師》小関迦松（鎮信流教師）

《日 程》月 2 回開催

《会 場》日本文化興隆財団研修室

《会 費》月会費 9,000 円

《参加者》各回 3 人

⑤書道教室

初心者から上級者まで幅広く一般を対象に「書」を楽しみながら学ぶ講座を開講している。

《主 催》日本文化興隆財団

《講 師》高木 雛（北陸書院東京北辰書道会常任理事）

《日 程》月 2 回開催

《会 場》日本文化興隆財団研修室

《対 象》一般（社会人対象）

《会 費》月会費 7,000 円

《参加者》各回 7 人

⑥旧暦で楽しむ年中行事と室礼

年中行事を形にして楽しむワークショップとして、主に五節句をテーマに本来の季節に合った旧暦に合わせて開講し、節供に込められた自然への畏怖と感謝と祈りの心を楽しみながら学ぶ講座を開講している。

《主 催》日本文化興隆財団

《講 師》高橋久子（室礼研究家）

《日 程》平成 27 年 8 月 12 日（水）笹飾り作り ・平成 27 年 10 月 14 日（水）菊玉作り

平成 27 年 12 月 9 日（水）冬至の盛り物作り・平成 28 年 2 月 10 日（水）七草の寄せ植え作り

平成 28 年 5 月 2 日（月）花の行事と天道花作り

《会 費》各回 3,500 円～4,000 円

《参加者》各回約 25 人

役員に関する事項

日本文化興隆財団 役員・評議員・顧問・参与等名簿

平成28年6月30日現在

理事(10名)		
役名	氏名	役職名
理事長	田中 恆 清	(宗)神社本廳総長
副理事長	小串 和 夫	(学)皇學館副理事長
理 事	荒 卷 禎 一	(公財)京都文化財団理事長
理 事	市 川 伊 三 夫	久光製菓(株)取締役
理 事	吉 田 茂 穂	(学)國學院大學理事
理 事	吉 川 通 泰	(宗)福山八幡宮宮司
理 事	松 山 文 彦	(一財)神道文化会専務理事
理 事	福 田 富 昭	(公財)日本レスリング協会会長
理 事	打 田 文 博	(公財)昭和聖徳記念財団評議員
理 事	田 尾 憲 男	鉄道情報システム(株)顧問

監事(2名)		
役名	氏名	役職名
監 事	渋 谷 宣 寛	(宗)湯殿山神社宮司
監 事	岡 村 吉 明	(宗)賀露神社宮司

評議員(12名)		
役名	氏名	役職名
評議員	亀 田 幸 弘	(宗)神宮少宮司
評議員	小 野 貴 嗣	小野雅楽会会長
評議員	根 津 泰 昇	(宗)稻積神社宮司
評議員	吉 田 源 彦	(一財)伊勢神宮崇敬会理事
評議員	面 山 浩 康	(学)高清水幼稚園育栄会理事長
評議員	櫻 井 豊 彦	(宗)富知六所浅間神社宮司
評議員	加 藤 治 樹	(公財)成巽閣監事
評議員	森 正 光	帝塚山大学特定教授
評議員	川 村 公 彦	(宗)一條神社宮司
評議員	池 田 剛 康	社会福祉法人昊天宮保育園理事長
評議員	西 高 辻 信 良	独立行政法人国立博物館九州国立博物館評議員
評議員	國 分 正 明	(公財)教職員生涯福祉財団理事長

顧問(6名)		
役名	氏名	役職名
顧 問	北 白 川 道 久	(宗)神社本庁統理
顧 問	鷹 司 尚 武	(宗)神宮大宮司
顧 問	三 村 明 夫	全国神社総代会会長
顧 問	坂 口 吉 一	(学)國學院大學理事長
顧 問	佐 古 一 洵	(学)皇學館理事長
顧 問	越 智 通 雄	元衆議院議員

参与(37名)		
役名	氏名	役職名
参 与	中 山 高 嶺	埼玉県神社庁庁長
参 与	奥 澤 公 慶	群馬県神社庁庁長
参 与	岡 嶋 千 晧	千葉県神社庁庁長
参 与	塚 東 男	茨城県神社庁長
参 与	黒 川 正 邦	栃木県神社庁庁長
参 与	鍵 三 夫	宮城県神社庁庁長
参 与	丹 治 正 博	福島県神社庁庁長
参 与	藤 原 隆 麿	岩手県神社庁庁長
参 与	島 浦 千 晴	青森県神社庁庁長
参 与	塚 原 德 生	三重県神社庁庁長
参 与	宇 都 宮 精 秀	岐阜県神社庁庁長
参 与	宇 治 橋 淳	長野県神社庁庁長
参 与	小 林 直 毅	新潟県神社庁庁長
参 与	金 岡 正 和	福井県神社庁庁長
参 与	松 本 正 昭	富山県神社庁庁長
参 与	藤 江 正 謹	大阪県神社庁庁長
参 与	泉 和 慶	兵庫県神社庁長
参 与	山 本 賢 司	滋賀県神社庁庁長
参 与	九 鬼 家 隆	和歌山県神社庁庁長
参 与	角 河 和 幸	島根県神社庁庁長
参 与	牧 博 嗣	岡山県神社庁庁長
参 与	金 長 広 典	山口県神社庁庁長
参 与	圓 藤 恭 久	徳島県神社庁庁長
参 与	松 岡 弘 泰	香川県神社庁庁長
参 与	十 亀 興 美	愛媛県神社庁長
参 与	東 正 弘	佐賀県神社庁庁長
参 与	神 日 出 男	大分県神社庁庁長
参 与	宮 崎 國 忠	熊本県神社庁庁長
参 与	本 部 雅 裕	宮崎県神社庁庁長
参 与	種 子 田 敬	鹿児島県神社庁庁長
参 与	渡 慶 次 肇	沖縄県神社庁庁長
参 与	湯 澤 豊	神社本庁 本宗奉賛部長
参 与	眞 田 宜 修	神社本庁 秘書部長・総務部長
参 与	木 田 孝 朋	神社本庁 財政部長
参 与	稲 貴 夫	神社本庁 教化広報部長
参 与	小 間 澤 肇	神社本庁 渉外部長
参 与	原 田 恒 男	神社本庁 総合研究部長

皇室報道協力委員会委員(7名)		
役名	氏名	役職名
委員長	平 沼 起 夫	元経済産業大臣・衆議院議員
委員	大 高 時 男	元内閣情報調査室長・元皇宮警察本部長
委員	田 尾 憲 男	鉄道情報システム(株)顧問
委員	福 田 富 昭	(公財)日本レスリング協会会長
委員	池 永 達 雄	元宮内庁侍従職(侍医長)
委員	宮 田 育 三	元東京国税局調査部長
委員	打 田 文 博	(公財)昭和聖徳記念財団評議員

諸会議

(1) 理事会

①理事会

日 時：平成 27 年 8 月 26 日（水）14 時 15 分～15 時 15 分

場 所：日本文化興隆財団会議室

出席理事：6 名

会議事項

【報告事項】

- 1、前理事会以降の職務執行状況について
- 2、第 4 回神道文化検定（神社検定）について
- 3、硫黄島訪島事業について
- 4、みんなの鎮守の森植樹祭について
- 5、季刊誌『皇室』について
- 6、実施事業等の内容変更、公益目的支出計画完了年の変更認可について
- 7、任期満了に伴う理事・監事・評議員改選について
- 8、その他

【審議事項】

- 1、平成 26 年度事業報告について
- 2、平成 26 年度決算について
- 3、公益目的支出計画実施報告書について
- 4、第 5 回神道文化検定（神社検定）開催について
- 5、参与の異動について
- 6、定時評議員会について
- 7、その他

②臨時理事会（書面決議）

日 時：平成 27 年 10 月 23 日（金）

同意理事：10 名

会議事項

- 1、田中恒清を代表理事に選定し、理事長とする。
- 2、小串和夫を業務執行理事に選定し副理事長とする。

③理事会

日 時：平成 28 年 4 月 27 日（水）13 時 30 分～14 時 25 分

場 所：神社本庁地下一階会議室

出席理事：9 名

会議事項

【報告事項】

- 1、前理事会以降の職務執行状況について
- 2、神道文化検定（神社検定）について
- 3、季刊誌『皇室』について
- 4、国民の健全育成事業（硫黄島訪島事業・日本神話啓発事業）について
- 5、一般財団法人日本宝くじ協会、公益財団法人日本財団からの助成金について
- 6、神社本庁関係財団合併協議会について
- 7、参与・理事・監事・評議員の異動について
- 8、その他

【審議事項】

- 1、平成 28 年度事業計画（案）について
- 2、平成 28 年度予算（案）について
- 3、参与の異動について
- 4、定時評議員会・臨時評議員会（書面）開催について
- 5、その他

④臨時理事会（書面決議）

日 時：平成 28 年 6 月 15 日（水）

同意理事：10 名

会議事項

- 1、参与の異動の件

(2) 監事会

①監事会

日 時：平成 27 年 8 月 26 日（水）13 時 12 分～14 時 2 分

場 所：神社本庁 3 階会議室

出席監事：2 名

会議事項

- 1、平成 26 年度予備監査報告
- 2、平成 26 年度事業及び決算報告
- 3、平成 26 年度公益目的支出計画実施報告
- 4、諸帳簿・伝票等照合
- 5、監査報告書捺印
- 6、その他

②監事会

日 時：平成 28 年 2 月 29 日（月）12 時 55 分～13 時 45 分

場 所：神社本庁 3 階会議室

出席監事：2 名

会議事項

- 1、平成 27 年度中間監査報告（予備監査）
- 2、平成 27 年度事業及び決算報告（中間）
- 3、諸帳簿・伝票等照合
- 4、監査報告書署名
- 5、その他

(3) 評議員会

①定時評議員会

日 時：平成 27 年 9 月 8 日（火）13 時～14 時 8 分

場 所：神社本庁地下一階会議室

出席評議員：6 名

会議事項

【報告事項】

- 1、第 4 回神道文化検定（神社検定）について
- 2、硫黄島訪島事業について
- 3、みんなの鎮守の森植樹祭について
- 4、季刊誌『皇室』について
- 5、実施事業等の内容変更、公益目的支出計画完了年の変更認可について
- 6、参与の異動について
- 7、その他

【審議事項】

- 1、平成 26 年度事業報告について
- 2、平成 26 年度決算について
- 3、公益目的支出計画実施報告書について
- 4、第 5 回神道文化検定（神社検定）開催について
- 5、任期満了に伴う理事・監事・評議員改選について
- 6、その他

②臨時評議員会（書面決議）

日 時：平成 27 年 11 月 24 日（火）

同意評議員：8 名

会議事項

1、評議員異動の件

③定時評議員会

日 時：平成 28 年 5 月 23 日（月）15 時 43 分～16 時 30 分

場 所：神社本庁地下一階会議室

出席評議員：9 名

会議事項

【報告事項】

1、神道文化検定（神社検定）について

2、季刊誌『皇室』について

3、国民の健全育成事業（硫黄島訪島事業・日本神話啓発事業）について

4、一般財団法人日本宝くじ協会、公益財団法人日本財団からの助成金について

5、神社本庁関係財団合併協議会について

6、参与・理事・監事・評議員の異動について

7、その他

【審議事項】

1、平成 28 年度事業計画（案）について

2、平成 28 年度予算（案）について

3、その他

④臨時評議員会（書面決議）

日 時：平成 28 年 6 月 15 日（水）

同意評議員：11 名

会議事項

1、理事、監事、評議員の異動の件

平成 27 年度事業報告 附属明細書

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 28 年 6 月 30 日
一般財団法人日本文化興隆財団